

令和6年度
地域手話講座

手話を覚えてみませんか？ — 手と顔で豊かに話そう —

In：瑞浪市&岐阜市&
養老町&安八町の様子

7月26日（金）に瑞浪市立瑞浪北中学校、30日（火）に岐阜市西部コミュニティセンター、31日（水）養老町中央公民館、8月2日（金）安八町中央公民館にて、愛知学院大学非常勤講師 平井 知加子先生を講師に招き、地域手話講座を実施しました。予想を超えた参加申込があり、多くの地域の方々に手話への関心をもっていただいたことを嬉しく感じました。

7月26日（金）瑞浪市立瑞浪北中学校



参加された方の感想

- 手話は難しいかなと思っていたけど、楽しかった。いろいろな手話の表し方が分かってよかったです。
- 2つの手や表情だけで言葉を表現できて、すごいと思いました。
- 手話の歌を歌うところが難しかったけど、覚えられて嬉しかったしすごく楽しかったです。
- 手話を覚えるとコミュニケーションの幅が広がるし、これからも手話を使ってみたいです。
- 手の向きが少し違うだけで意味が変わることを楽しく学ぶことができました。
- ドラマや映画などで手話を目にする機会はあったのですが、先生の話を聞いて作品の中では知ることでできなかった世界を知ることができました。先生の話もとても面白く、特に「正確に手話をするよりも伝えることが大事」という言葉が深く胸に残りました。
- 先生のお話がとても面白く、どんどん先生の世界に引き込まれました。優しさが連鎖するエピソードや初めての挫折の話など、豊かな人生になるようなお話が印象的でした。もっと先生のお話を聞きたいです。



7月30日（火）岐阜市西部コミュニティセンター



参加された方の感想

- 手話にはちゃんと意味があって、もっと知りたくなったし、楽しかった。
- 手話を学びたいと思っていたので、楽しく学びました。講師の先生も、笑顔で教えてくれて嬉しかったです。もっと手話について学び、いろんな人とコミュニケーションをとりたいです。
- 手話をつかって友達をたくさんつくりたいです。
- 耳が聞こえない人についてもっと知りたいと思いました。
- 手をどうやって動かすかによって、少しずつ意味も違ってくるのだということが分かりました。
- あまり堅苦しく考えずに、体全体で表現すればいいんだと思いました。表現力が大切だと分かりました。
- 子どもがこの講座への参加を希望し、また私自身もちょうど今の娘と同じ歳の頃に手話教室に通っていたため、一緒に参加しました。たくさんの方に興味がある今、子どもにとっては少し非日常の手話に触れることで、また新しい世界を知る良い機会になったと思います。決して難しいものではない、何歳からでも覚えられるものだ、子どもにも伝わったのではないかと思います。





参加された方の感想

- もっと手話の勉強をしたいから、また教えてほしいです。
- 自分の名前が意外と難しいことが分かった。
- 耳が聞こえない人と手話で会話したいです。
- あっという間の2時間でした。
- 初めて手話を学ぶ機会でした。豊かな表情やジェスチャーが大切だと知りました。まだまだ奥深いことかと思いますが、少しずつ知って話すことができたなら…と思いました。とても楽しかったです。
- ずっと学びたかったので、参加できてとてもよかったです。言葉が伝えられる、コミュニケーションができる喜びや、体を使って感情を表現できる手話のステキさを改めて感じました。私は歌を手話で、絵本の読み聞かせを手話で子どもたちへできるようになりたいです。本当にありがとうございました。





参加された方の感想

- 色々な手話を学び、手話で色々な表現ができるようになって楽しかった。もっと手話が上手になりたい。
- 伝えようとする気持ちがあると、手話は楽しくなりました。本当にとっても良い話を聞けました。
- 手話は覚えるのが難しかった。耳が聞こえない人は危険なことや音が分からないので不便だなと思った。
- 手話はジェスチャーと似ていて、顔で表現することが大切ということを知り、参加して良かったなと思った。
- 手話をする時、表情も含めて色々工夫すると、相手に伝わることを知った。これから手話についてもっと調べてみたい。
- 今日参加して、まさか涙ぐむことがあるとは思っていませんでした。先生の人生、人生観を知ることができた。
- 独学で手話を学んできましたが、こうして生きた手話を学ぶとまた違って良かった。もっと学びたいと思った。

